提案者の要件・予算計画等について

社会技術研究開発センター

募集要項 12ページ

研究開発プログラム
「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」
平成21年度募集対象

募集対象	1件あたりの規模	採択予定件数
研究開発プロジェクト	実施期間：3～4年 研究開発費（※）： カテゴリーⅠ　数百万／年 カテゴリーⅡ　1～3千万／年 ※初年度（6か月）の規模は原則として半分	提案の応募の内容・状況により柔軟に判断
プロジェクト企画調査	募集しない	プロジェクト提案から採択する場合がある

平成21年度の公募では、研究開発プロジェクトの実施期間は最長で4年間（48ヶ月）となります。平成20年度の公募とは異なっておりますので、ご注意下さい。

提案者（研究代表者）の要件

募集要項 2ページ

①問題解決に向けた研究代表者の構想を実現するために必要となる、問題解決に取り組む人々と研究者等が協働するチームを編成し、リーダーシップをもって研究開発を推進する方。

②国内の機関（大学、独立行政法人、特定非営利活動法人、公益法人、企業、地方自治体等）に所属する方。

③実施期間を通じてチームの責任者として全体に責任を負っていただける方。

④研究代表者の所属する機関がＪＳＴと委託研究契約を締結できること。

事業の特徴

募集要項 40～41ページ

①領域総括のマネジメント下、研究開発の実施者が自ら所属する機関において研究開発を推進

②問題解決に取り組む人々と研究者が協働するチームを編成

③研究代表者が当該研究開発プロジェクトの責任者としてリーダーシップを発揮

④選考・採択の過程で目標とするカテゴリーの変更、実施期間・実施体制、予算等の見直しを領域総括が求め、採択の条件を設定することがある。

⑤採択後に領域総括の承認を経て決定される計画書に基づき研究開発を開始。

⑥領域総括及び領域アドバイザーはプロジェクト実施者から定期的な状況報告を求め、必要に応じて現場訪問等を実施。

⑦領域総括は、必要があると認めるときには、プロジェクト実施期間中であっても、中止または他のプロジェクト統合等を含む計画の大幅な見直しを研究代表者に求める。

選定された研究代表者の責務

募集要項 45～46ページ

①関与者ネットワークへの参加

②領域総括のマネジメント下での研究開発プロジェクトの推進及び管理

③チーム全体の研究開発費の管理

④研究開発成果のアウトリーチ活動

⑤委託研究契約の遵守、ＪＳＴ諸規定の遵守

⑥政府研究開発データベース等への各種情報提供への協力

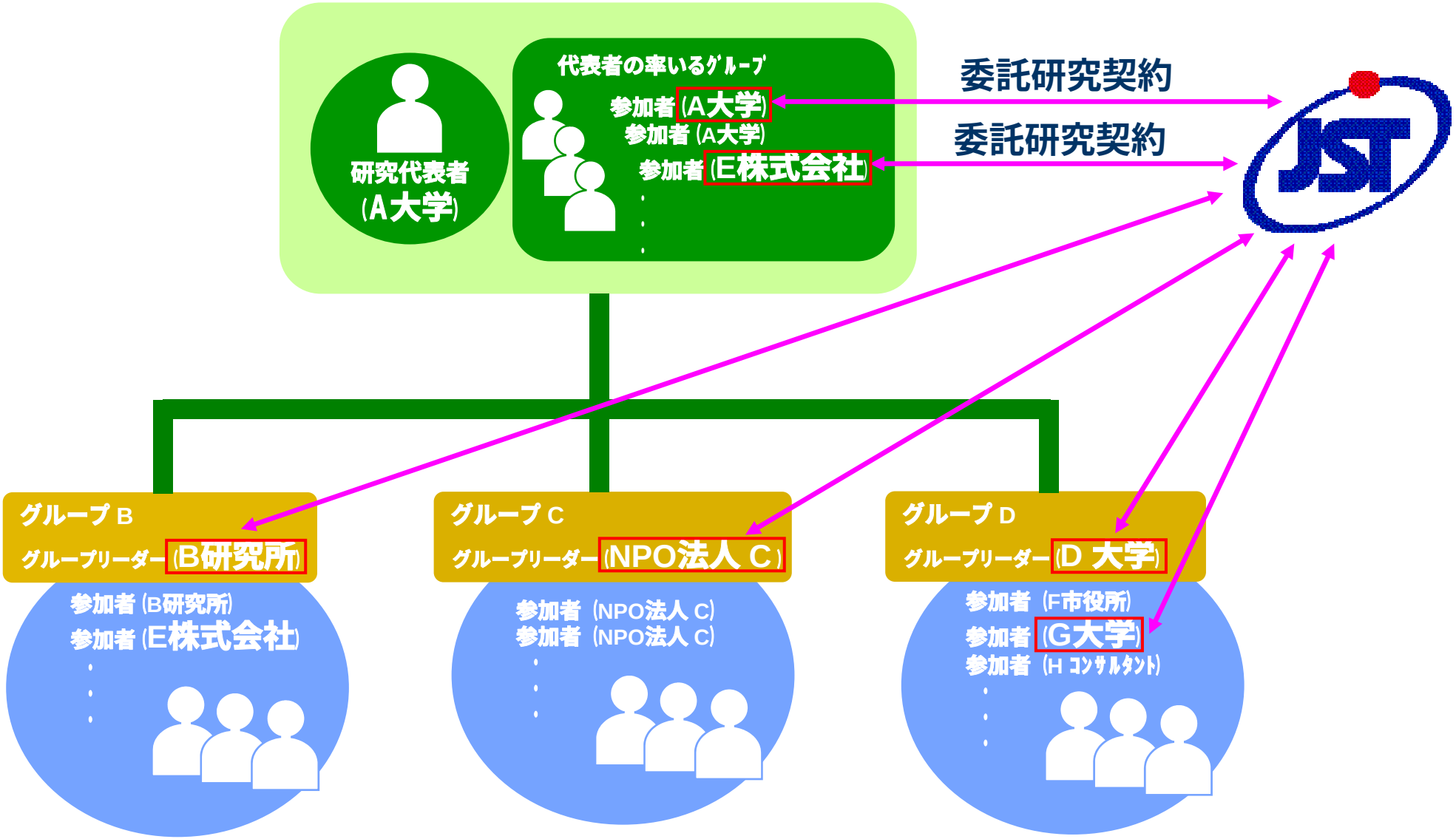
⑦プロジェクトの中間･事後評価への協力

⑧事業評価、経理調査、国の会計検査などへの対応

⑨追跡評価への協力

チーム構成（イメージ）

募集要項 42～43ページ



研究開発費

募集要項 44ページ

研究開発費は、その全額を委託研究費として、実施者の所属する機関に納付し、実施者の所属する機関により執行。
研究開発等にかかる直接経費に加え、一定比率（上限30%）の間接経費を納付。

○研究開発費

・研究開発費の使途

設備・備品費、消耗品費、旅費、新たに雇用する研究者等の給与、アルバイト賃金、調査費、ワークショップ開催費等

※既に雇用されている研究参加者（大学研究者、企業の社員等）の賃金は研究開発費（直接経費）の対象外。

※（研究開発要素を含む）再委託は原則不可。

研究開発評価の実施

募集要項 14ページ

①領域総括は、研究開発の進捗状況や成果を常時把握し、研究開発計画等にフィードバックします。

②3年を超える研究開発期間のプロジェクトは、評価委員会による中間評価を行います。

③すべてのプロジェクトについて、研究開発終了後、評価委員会による事後評価を行います。

④中間評価及び事後評価は、当該分野の専門家による専門的観点からの評価（ピアレビュー）と、得られた成果が投入された資源（資金、人）に対して十分見合ったものであるか　という視点での妥当性、社会的意義・効果に関する評価　（アカウンタビリティ評価）により行います。

応募に際しての注意事項

社会技術研究開発センター

募集要項32～39ページ

①提案者（研究提案者）が提案いただけるのは1件のみ

・該当する研究開発プログラムを一つ選び、研究開発プロジェクト1件のみご応募下さい。

②不合理な重複及び過度の集中の排除

・他の研究助成等を受けている場合は、提案書の様式に記載して下さい。
・不実記載の場合、不採択、採択の取り消しになる場合があります。

③研究開発費等の不正な使用等に関する措置

・研究開発等の中止、研究開発費等の返還、事実の公表の措置をとることがあります。
・一定期間、本事業への応募及び新たな参加が制限されます。
・他の競争的資金制度において申請及び参加が制限される場合があります。

④実施機関における研究開発費の適切な管理・監査の体制整備

⑤研究活動の不正行為に対する措置

⑥その他 倫理的対応等

・生命倫理・安全の確保等・・・必要に応じて機関ごとに所定の手続きを行って下さい。
・相手方の同意・協力や社会的コンセンサスが必要な場合、応募に先立って適切な対応を行って下さい。

平成21年度選考のスケジュール

募集要項 1ページ

募集開始　：　4月14日 (火)

↓

募集締切　：　6月9日(火) 正午 (e-Radへの申請締切)

↓

書類選考　：　6月中旬～7月中旬

↓　　(書類選考結果通知　7月中)

面接選考　：　8月上旬 (日程が確定次第ホームページに

↓　　掲載します)

採択決定　：　8月中

↓

(採択した研究代表者に対する説明会)

↓

研究開発プロジェクト開始･委託研究契約締結：10月

応募方法

募集要項 55～58ページ

平成21年度公募への提案は、
府省共通研究開発管理システム（e-Rad）により行っていただきます。

○「研究機関」と「研究者情報」の登録が、事前に必要となります。
○登録手続きに日数を要する場合がありますので、2週間以上の余裕をもって登録手続きを行って下さい。
特にこれまで競争的資金に応募または助成を受けたことがない機関・提案者の方（特定非営利活動法人、行政機関、民間企業等の機関及びその所属の方）はご注意下さい。
○「社会技術研究開発事業」への応募は提案者ご自身から直接応募していただきます。

・社会技術研究開発センター研究開発プログラム提案募集ホームページ
http://www.ristex.jp/examin/suggestion.html
・府省共通研究開発管理システム（e-Rad）ポータルサイト
http://www.e-rad.go.jp/

お問い合わせ先

お問い合わせは、なるべく電子メールでお願いします。

pub-t@jst.go.jp

また、研究開発プログラム提案募集ホームページに、最新の情報を掲載しますので、ご参照下さい。

http://www.ristex.jp/examin/suggestion.html

独立行政法人科学技術振興機構
社会技術研究開発センター　企画運営室　公募担当
〒102-0084　**東京都千代田区二番町3番地　麹町スクエアビル5階**
E-mail：pub-t@jst.go.jp
Tel. 03-5214-0132（**受付時間**：10:00～12:00／13:00～17:00※）
Fax. 03-5214-0150
※土曜日、日曜日、祝祭日を除く